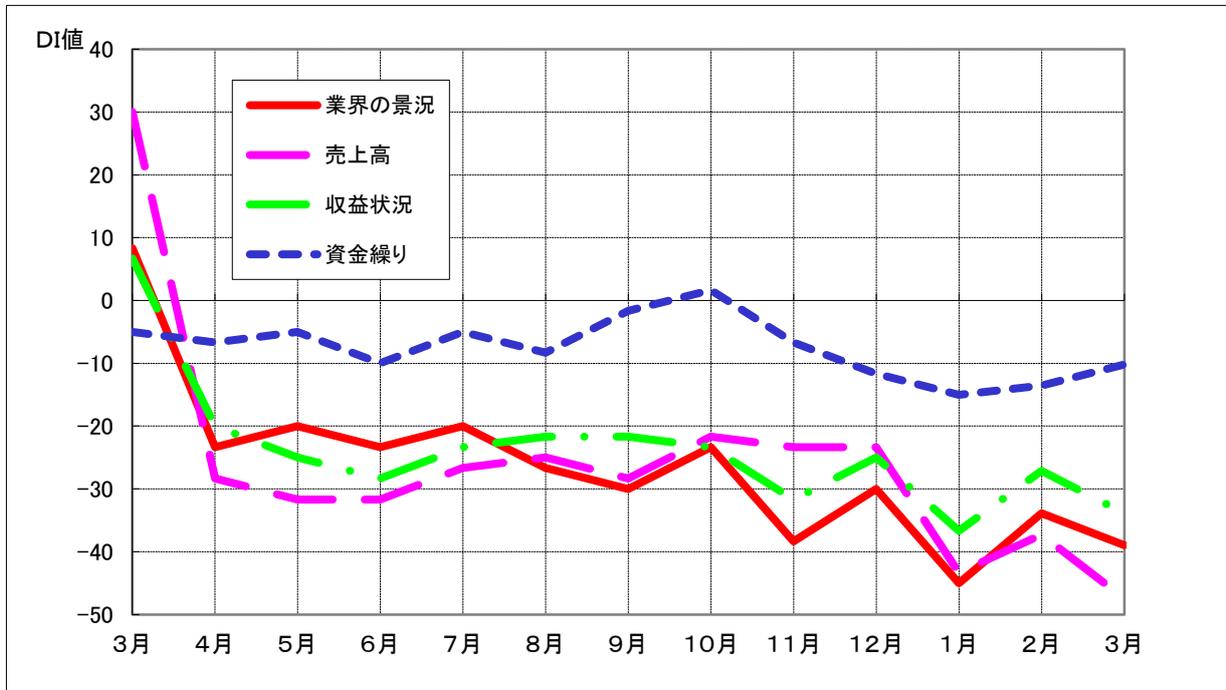


## 業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 平成26年3月～平成27年3月

単位:ポイント



	H26						H27						
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
業界の景況	8.3	-23.3	-20.0	-23.3	-20.0	-26.7	-30.0	-23.3	-38.3	-30.0	-45.0	-33.9	-39.0
売上高	30.0	-28.3	-31.7	-31.7	-26.7	-25.0	-28.3	-21.7	-23.3	-23.3	-43.3	-37.3	-47.5
収益状況	6.7	-20.0	-25.0	-28.3	-23.3	-21.7	-21.7	-23.3	-31.7	-25.0	-36.7	-27.1	-33.9
資金繰り	-5.0	-6.7	-5.0	-10.0	-5.0	-8.3	-1.7	1.7	-6.7	-11.7	-15.0	-13.6	-10.2

○3月のDI値は前月に比べ、3項目が悪化し、1項目が改善した。「業界の景況」DI値は5.1ポイント、「売上高」DI値は10.2ポイント、「収益状況」DI値は6.8ポイント悪化し、「資金繰り」DI値は3.4ポイント改善した。前年同月と比べると、全項目が悪化した。「業界の景況」DI値は47.3ポイント、「売上高」DI値は77.5ポイント、「収益状況」DI値は40.6ポイント、「資金繰り」DI値は5.2ポイント悪化した。

連絡員からは、前年は消費税増税前の駆け込み需要があり、その反動のためか前年より売上が減少したとの報告が寄せられたほか、大手企業と中小企業の隔たりがさらに大きくなっている感じさえあるといった報告や、やはり地方には景気の良さが来ていない様子等の報告も寄せられおり、先行きを慎重に見ていく必要がある。

○組合の特記事項からは、製造業では、外衣製造業から、前年同月と比較すると売上は半減、消費税増税前の駆け込み需要のみならず4月の入社・入学等の社会的行事の規模が人口減により縮小されていることも大きな要因かと思われるとの報告が、機械器具製造業からは、全体としてなかなか上向いてこず、大手企業と中小企業の隔たりがさらに大きくなっている感じさえあるとの報告が出ている。非製造業では、商店街から、新生活や転勤等の移動による売上が期待できるように思われたが、あまり効果が及ばなかった様子との報告が、左官工事業からは、年度変わりで工事量が減少したため、売上高が減少しており、雇用人員は新規入職者がなく、高齢化により減少してきているとの報告が出ている。